

# 生活・教育環境 整備予算

令和2年度は、第2次伊豆の国市総合計画がスタートして4年目。し尿処理場整備などの大規模事業が本格化するとともに、教育環境の整備推進と、市の発展に不可欠な事業に取り掛かるため、積極的に将来への投資を行います。

また、市の将来像「ほんわり湯の国、美し国、歴史文化薫る国、未来を拓く伊豆の国」実現に向け、7つの基本方針に沿ったまちづくりを進めていきます。

※令和2年度の予算は、財務課で閲覧できます。

財務課

☎055(948)1414

## 1 豊かな自然に 抱かれる伊豆の国市

■広域廃棄物処理施設整備事業  
4億7605万8千円

令和4年度の稼働に向けて、伊豆市伊豆の国市広域廃棄物処理施設建設の準備を進めます。

■LED化推進事業【拡充】

1億2952万6千円

維持管理費の削減を目的に、市内の防犯灯、街路灯、道路照明灯、体育施設照明などをLED化します。

■官民連携公共下水道整備事業【継続】

3億9470万円

■花のまちづくり・花のおもてなしの推進【継続】  
550万円



■創業等への支援【拡充】

770万円

伊豆の国創業塾受講者を対象に、起業・創業の初期費用補助、金融機関への返済支援、情報提供などを行います。

■地域農業活性化事業【新規】

150万円

イチゴのIPMモデル事業に取り組み伊豆の国農業協同組合に補助を行います。

■企業立地促進事業費補助金(企業立地促進事業)  
7777万8千円

■農業人材次世代投資資金(青年就業支援事業)  
3378万円

## 2 伊豆の国市に しごとをつくる

の業務効率化支援システムを全ての市立幼稚園・保育園に導入します。

■若年がん患者等支援事業【新規】

82万3千円

医療用補正具の購入や、在宅療養生活支援事業費・妊孕性温存治療費の助成を行います。

■市民後見人育成事業  
187万円

■在宅高齢者外出支援事業  
3818万1千円

## 6 安全で安心な 伊豆の国市のまちづくり

■斎場整備事業【継続】  
8億9232万3千円

老朽化した長岡斎場に替わる新たな斎場施設の完成に向けた、建築工事・外構工事などを実施します。

■し尿処理場整備事業【継続】

4億8564万9千円

新し尿処理施設建設に向け、建築工事・外構工事などを実施します。

■予約型乗合タクシー運行事業【拡充】  
155万4千円

## 7 みんなで創る 伊豆の国市

■プロジェクト「TOKAIO」事業  
982万6千円

■行財政改革推進事業  
157万円

行財政評価管理業務について、PDCAマネジメントサイクルによる行財政運営を構築し、総合計画・行政評価・予算・組織の一体的な運営を実現することで、行政運営の効率化と、行政サービスの維持向上に取り組みます。

■下水道事業会計経営戦略

策定業務【新規】  
410万5千円

将来にわたって安定的に事業を継続していくため、経営戦略を策定します。

■文化施設再配置検討事業【新規】

130万円

■公有財産売却業務【新規】

212万2千円

■旧葦山庁舎解体事業

1億2000万円

## 3 伊豆の国市に新しい ひとの流れをつくる

■東京オリンピック・パラリンピック推進事業【拡充】  
3820万5千円

ホストタウンとしての市民交流事業の充実や、聖火リレーやライブサイトなどの関連事業を実施します。

■観光ハイキングコース

整備事業【新規】  
1400万円

地域・民間・行政が連携し、葛城山の活用・保全の仕組みづくりに向けた検討を行います。

■伊豆半島ジオパーク推進事業

376万9千円

■地域観光推進事業【拡充】  
1087万円

## 4 歴史に学び、未来を 拓く伊豆の国市

■葦山反射炉保存管理事業  
4925万6千円

適切な保存修理に向け、反射炉本体の緊急修理工事を本年度から2カ年実施するほか、入場料収入の一部を積み立て、将来の大規模修復工事に備えます。

■世界遺産登録5周年記念事業  
(世界遺産推進事業)  
70万円

世界遺産登録5周年を記念して講演会などを行うことで、より一層、市民の理解促進や意識醸成を図り、市外への情報発信をします。

■葦山反射炉文献調査事業

519万7千円

■文化財収蔵庫移転事業

1244万円

## 5 子育ても人生も 楽しい伊豆の国市

■市立幼稚園預かり保育サービス  
充実(幼児教育・保育無償化事業)  
【拡充】

159万8千円

幼児教育・保育無償化に伴う給食費や預かり保育料徴収事務などの軽減を図るほか、園における登降園管理など

# 生活・教育環境 整備予算

## 令和2年度 当初予算の概要

### ■ 一般会計 ■

\*一般会計とは、地方公共団体の中心となる会計で、行政運営の基本的な経費を表します。

# 211 億 7,000 万円

令和2年度一般会計予算額は、211億7,000万円。前年度に比べ11億円減ですが、依然として大規模です。経常的経費の抑制に努めつつ、斎場・し尿処理場・広域廃棄物処理施設の3大インフラを中心とした社会资本の整備など、今後の市にとって必要な事業へと予算を配分しました。引き続き、市の魅力を高め、明るい未来へ向けて走り出すための施策を推進していきます。

財務課 ☎ 055-948-1414

### ■ 特別会計ほか予算額 ■

■ 特別会計 ■ 109 億 6,400 万円

国民健康保険	56 億 5,000 万円
後期高齢者医療	6 億 2,800 万円
介護保険	46 億 7,200 万円
楠木及び天野揚水場管理	1,400 万円
簡易水道等事業	(統合)
下水道事業	(移行)

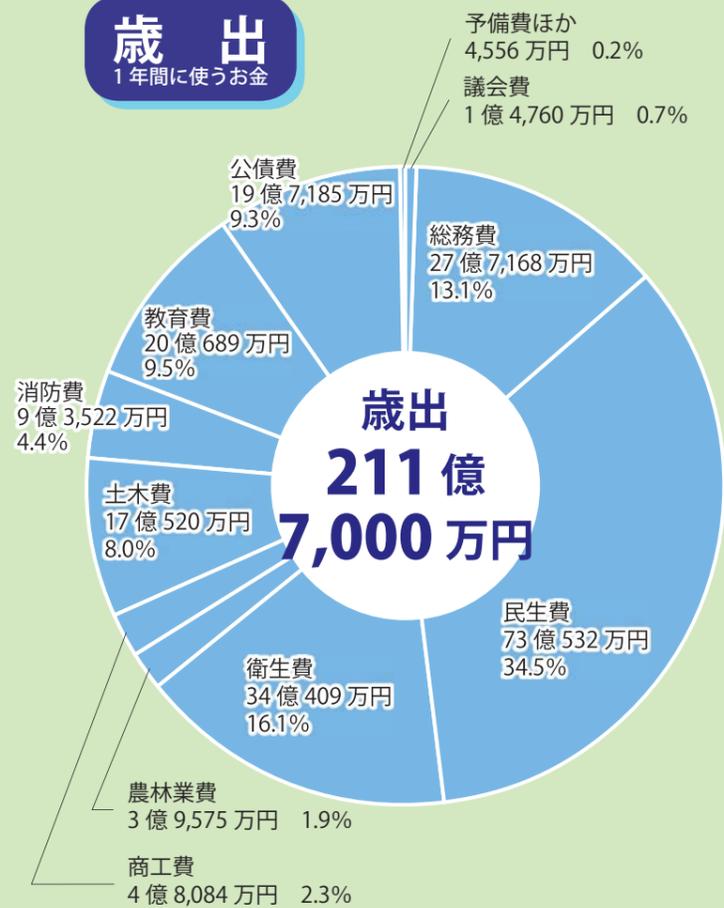
■ 上水道事業会計 ■ 35 億 5,456 万円

### ■ 基金の状況 ■

基金名	令和2年度末 残高見込額
財政調整基金	17 億 5,104 万円
減債基金	3 億 3,960 万円
福祉対策基金	7,302 万円
教育振興基金	2,440 万円
ふるさと・水と土基金	2,608 万円
環境基金	63 万円
ふるさと応援基金	2 億 9,133 万円
葦山反射炉保全基金	1 億 2,185 万円
志龍塾教育基金	1,311 万円
庁舎建設基金	4 億 26 万円
温泉保護対策基金	3,502 万円
地域振興基金	21 億 8,520 万円
森林環境整備促進基金	754 万円
土地取得基金	1 億 131 万円
収入印紙等購入基金	600 万円
国民健康保険事業基金	5 億 2,673 万円
介護給付費準備基金	2 億 9,032 万円
楠木・天野揚水場管理基金	3,500 万円
合計	62 億 2,844 万円

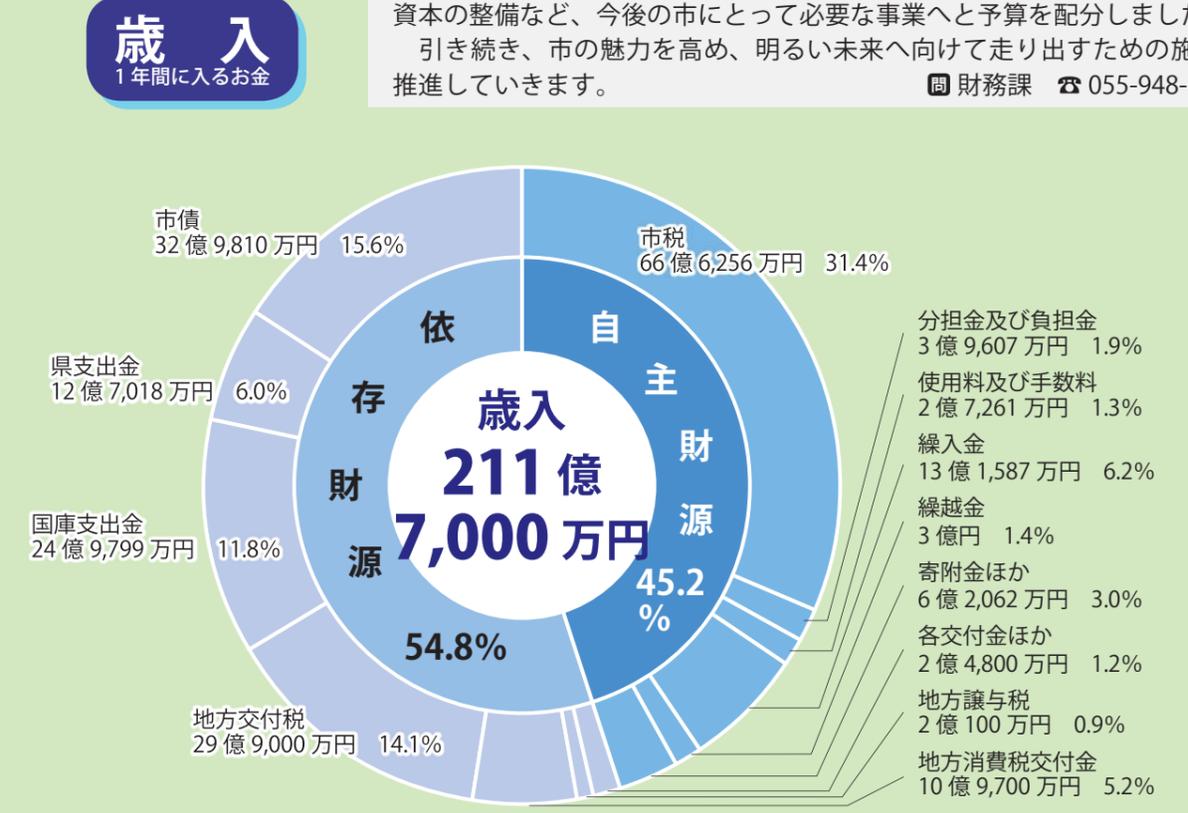
### 歳出

1年間に使うお金



### 歳入

1年間に入るお金



市民一人あたりの予算 **43 万 5,821 円** の使い道  
 ※令和元年10月1日現在の住民基本台帳人口(48,575人)で算出しています

### ■ 市債の状況 ■

会計名	令和2年度末 残高見込額
一般会計	245 億 7,856 万円
水道事業債	7 億 1,792 万円
下水道事業債	4 億 6,384 万円
簡易水道等事業債	33 億 9,012 万円
合計	291 億 5,044 万円

※このうち約60%は今後、普通交付税として組み込まれる見込みです。

